

豊洲市場のMEKIKIを世界へ

～海のテロワールをめざして～

登壇者プロフィール



株式会社樋長 8代目代表取締役社長
飯田 統一郎

生まぐろを中心に扱う老舗仲卸。
まぐろの知識において、仲卸の中でも一目を置かれている。生まぐろの目利きでは、老舗寿司店からカリスマ板前まで、お客様一人一人が提供したい料理に合ったまぐろを提供することにプライドをかけている。



地域エコノミスト
藻谷 浩介

(株)日本総合研究所主席研究員
NPO 法人コンパス理事長
1964年山口県生まれ 地域エコノミスト
著書『デフレの正体』『里山資本主義』『観光立国の正体』『東京脱出論』



海光物産株式会社社長
まき網船団大傳丸船団長
大野 和彦

水揚げ高日本一である千葉県産スズキの活メ神経抜きを『瞬メ』と命名し、『江戸前船橋瞬メスズキ』として千葉県ブランド水産物や全国プライドフィッシュ夏の魚に認定され、東京2020への提供。次世代の子供たちに、「現在の海の状況」、「海の環境を守ることの大切さ」を伝えることを目指し、『100年漁業継続』を新たな目標としてプロジェクトをスタート。



観光カリスマ
山田 桂一郎

JTIC SWISS 代表
観光カリスマ 内閣官房 地域活性化伝道師
北海道大学観光学高等研究センター
和歌山大学・奈良県立大学 客員教授 他
著書『観光立国の正体』（藻谷浩介と共著）



全国通訳案内士
飯豊 豊

合同会社 Ex Oriente Lux 代表
インバウンド対応導入コンサルタント
一般社団法人日本観光通訳協会 (JGA) 常務理事
富裕層のインバウンドゲストの英語ガイド (通訳案内士) 特に四季折々の食材と旬の日本の飲み物のマリアージュを主題に、「普通の日本人の After 5 体験」「in-depth な日本」を体験いただき、「印象深い思い出というおみやげ」の提供を心掛けている。



協会理事長
佐藤 篤子

父は懐石料理人。母は魚河岸おさめや。生粋の日本食文化のなかで育つ。本人も料亭の女将を経験後、築地場内仲卸へ就職。家業を手伝うなかで、日本が誇るこの市場の活気や生魚食習慣が失われつつあることを憂い協会を創設。魚食文化推進とその先にある市場活性化を目指す。食材を厳選する目は目利きが唸るほど。

神田明神・文化交流会館

江戸東京に鎮座し約千三百年の歴史をもつ神田明神は、神田・日本橋・秋葉原・大手町・丸の内地区・旧神田市場・豊洲魚市場を含む108町会の氏神様です。「明神さま」の名で親しまれております。

また、境内には魚河岸水神社もあります。日本橋に魚市場があったころに徳川家の武運長久と大漁安全を祈願するため市場の守護神・大市場交易神として神田明神境内に祀られたのが始まりです。

神田明神が、天平二年(七百三十年)の創建より千三百年を迎えるにあたり記念事業を実施し、参拝者の憩いの場となる環境を整えるため参道拡幅等の境内整備を行い、ご神徳の高揚と共に伝統文化の継承と新たな文化の発信地、神田明神文化交流館「EDOCCO」が建設されました。神札授与所・御参拝受付・飲食店や土産物店・さまざまなイベントが開催できる「神田明神ホール」・多様な伝統文化を体験できるスタジオ・屋上庭園を備えた貴賓室などが設けられています。

この度、神田明神の多大なるご理解をいただき、本フォーラムを文化交流館で開催できる運びとなりました。第一部は、地下一階のEDOCCO STUDIO、第二部は4階の貴賓室「令和の間」で行います。

また、フォーラムスタートの前に開催の成功を祈願し、本殿での正式参拝も予定しております。ご希望のかたは、是非参拝してください。

神田明神ホームページ：<https://www.kandamyoujin.or.jp/>
文化交流会館ホームページ：<https://www.kandamyoujin.or.jp/edocco/>

東京築地目利き協会

一般社団法人東京築地目利き協会は、2017年築地市場の移転問題が揺れる中、市場の変わらぬ存在価値を育むために設立されました。

いつのころから築地市場はブランドとなり、いまや世界中にその名が知られるようになっていきました。そのため、市場移転問題は「築地ブランド」の危機とまで言われるようになりました。しかし、市場移転は、過去にもありました。日本橋から築地へ。その時にも移転反対の声はあがっていたのです。

歴史は繰り返す。2018年10月に豊洲へ市場が移され、豊洲市場は、いま新たなブランド作りの真っ最中です。

私たちは、江戸時代の日本橋から代々紡がれてきた市場において、魚を売買する仲卸の目利きに焦点をあて、未来永劫変わらぬ価値として魚河岸目利き文化を広く知っていただき継承するために活動しております。そして、『MEKIKI』を世界共通語にすることを目指しております。

また一方で、自然環境の変化、人口の変化、食嗜好の変化、グローバル社会への転換、インターネットの発展など、目まぐるしい変化が見られます。変わりゆく環境に柔軟に対応し、時代時代に合った取り組みで、多くのひとたちに愛される市場・魚食文化を目指し、協会がその役割の一旦を担っていければと考えています。

活動の詳細は下記ホームページをご覧ください。

東京築地目利き協会：豊洲 MEKIKI.JP <https://mekiki7.jp/>